

意見交換会実施報告書

令和 7 年 7 月 22 日

裾野市議会議長 様
広報広聴委員会委員長 様

報告者 小林 浩文

1. 意見交換会の概要

開催日時	令和 7 年 14 日	10 時 00 分	～	12 時 00 分
開催場所	第 1 委員会室			
代表者 (委員会名)	厚生文教委員会			
出席議員	二ノ宮善明、内藤法子、井出悟、増田祐二、 大橋勝彦、小林浩文			
参加市民数 (団体名)	6 人 (裾野市遺族会役員)			
実施 内容	議会報告			
	意見交換	裾野遺族会の現状と課題、各地区の慰霊祭 の実施状況、裾野市における平和教育等に関 し意見交換を行った。		

2. 市民の質問・意見等

質問と回答など	<ul style="list-style-type: none">・高齢化等による会員の減少が、遺族会の組織としての課題である。・戦没者追悼式への会員参列者が減少している中で、今年度から会員以外の方の参列を呼び掛けることとした。・慰霊祭も地区により実施状況が異なっている。中学生や団体が参加している地区もあるが、一般の方の関心は高くない。・戦没者を祀る神社や慰霊碑の存在も広く周知することが必要ではないか。・語り部も高齢化して来ている。記録していく必要がある。・広島原爆よりも、今の子供たちに、自分たちとつながっている戦没者のことを見聞きし、知ることが心に響くのではないか。
---------	---